



第1課

かみさま  
神様は  
みことばをくださいます

ナホム 1:1~8

主はいつくしみ深く、苦難の日のとりである。主に身を避ける者たちを主は知っておられる(7)

1. 神様は重要なときにみことばをくださいます

- (1) ユダの悪いマナセ王が死んでよいヨシヤ王が統治した時代(BC 639~608年)にみことばをくださいました
- (2) 「慰め」という意味の名前を持ったエルコシユ人のナホム預言者にみことばをくださいました(BC 621~612)。
- (3) 王と預言者の名前は当時の状況を反映していました



ナホム=なぐさめ

2. 悪いニネベに関する預言でした

- (1) ニネベは世界最大の古代都市でした(創 10:11~12)
- (2) 200年間世界を統治したアッシリヤ帝国の首都でした。
- (3) セナケリブ、エサル・ハドン、アシュルのような大きい人物が出てイスラエルを苦しめました。
- (4) ナホム預言者は、ニネベのほろびを預言しました

アッシリヤはイスラエルを捕虜としてひっぱっていきました



### 3. 聖書はこのように預言しました

つむじ風とあらしによってニネベがほろびる(ナホム 1:3)



うみ、川がかわる(ナホム 1:4)



やまやまゆ うご みず  
山々が揺れ動き、水があふれみなぎる(ナホム 1:5, 8)

### [背景の知識]

## ニネベってなに？

ニネベは、アッシリヤ帝国の首都です。アッシリヤはBC800年～600年の時期の間、いちばん強い民族でした。アッシリヤとくっついていたユダとイスラエルは、アッシリヤにたくさん苦しめられるしかありませんでした。アッシリヤは、町ごとに違う神々を信じていました。ニネベはイシュタルという女神を信じていて、戦争で勝つと、自分たちの神が助けてくれたからだとして信じていました。しかし、神様は偶像崇拜をしたニネベをBC612年にバビロンのスクテヤ、メディア連合軍を通してほろぼされました。

### [考えてみよう]

\*なぜナホム預言者の名前が「慰め」なのでしょう

\*みことばは、かならず成就されます。告げられたみことばを信じてこそ、成就を見ることができます。今日、ナホム書でにぎったみことばはなんですか

### [クイズ]—あいているところに入れてね

\* \_\_\_\_\_ 預言者は  
\_\_\_\_\_ のほろびを預言しました



第2課

かみさま こ  
神様の子どもは  
つよ もの  
強い者がこわく  
ありません

ナホム 1:15

見よ。よい知らせを伝える者、平和を告げ知らせる者の足が山々の上にある。ユダよ。あなたの祭りを祝い、あなたの誓願を果たせ。よこしまな者は、もう二度と、あなたの間を通り過ぎない。彼らはみな、断ち滅ぼされた。

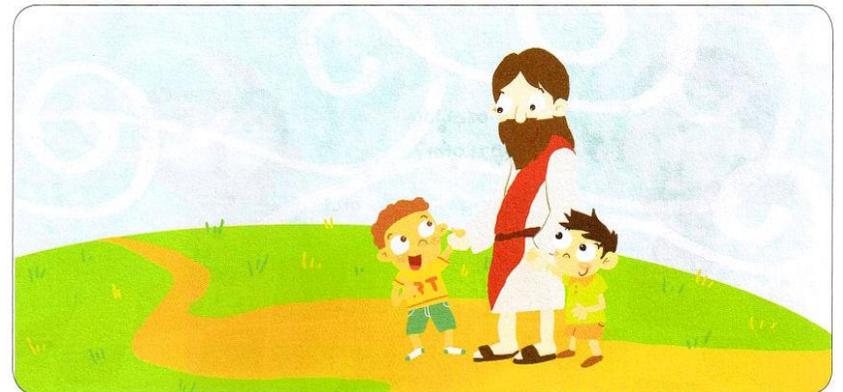
1. 神様は今も三つのことを行なっておられます(ナホム 1:7)

(1) 悪を憎まれて、かならずほろぼされます



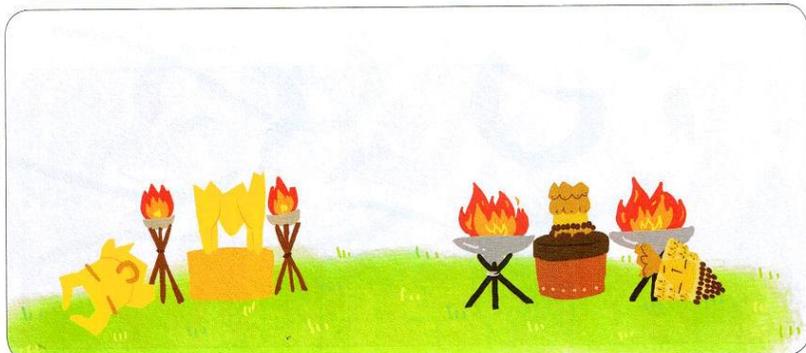
(2) 苦難にあった者の苦難の日のとりです

(3) ご自分に身を避ける者たちを知っておられ、道を導かれます



2. 神様の命令はどんな強い者も止めることができません(ナホム 1:14)

彫像や鑄像をたちほろぼし、強い者の墓を設け、つまらない者になったと



3. 神様は今も正確な目で探しておられます(ナホム 1:15)

- (1) 良い知らせを伝える者、平和を告げ知らせる者  
祭りを祝い、誓願を果たす者を探しておられます



【背景の知識】

## 偶像崇拜

聖書の流れを見てください。神様はいつも偶像崇拜をする民族をさばかれました。それなら、偶像崇拜は、为什么呢？なにかかたちを作って神のようにおがむ行いも偶像崇拜ですが、神様以外の他のことをもっと愛するなら、それも偶像崇拜です。聖書にも偶像崇拜についてのみことばがとてたくさんあることを見れば、どれほど偶像崇拜をきらわれたのかわかるでしょう。

あなたは、自分のために、偶像を造ってはならない。上の天にあるものも、下の地にあるものでも、地の下の水の中にあるものでも、どんな形をも造ってはならない。それらを拜んではならない。それらに仕えてはならない。あなたの神、主であるわたしは、ねたむ神、わたしを憎む者には、父の咎を子に報い、三代、四代にまで及ぼし、(出 20:4-5)

【考えてみよう】

\* 良い知らせ、平和、祭りを祝う者とはどんな人でしょうか。

\* 目に見えない偶像はなにがありますか。



第3課

せいこうしゃ  
成功者であるほど  
かみさま  
神様のみことばを

き  
聞かなければなりません

ナホム 2:1~13

みよ。わたしはあなたに立ち向かう。——万軍の  
しゅのみつ せんしやも  
主の御告げ——わたしはあなたの戦車を燃や  
けむり つるぎ わか しし しく  
して煙とする。剣はあなたの若い獅子を食い尽  
す。わたしはあなたの獲物を地から絶やす。あな  
たの使者たちの声はもう聞かれない。(13)

1. せいこう ひとびと おお しっぱい りゆう  
成功した人々がより大きい失敗をする理由は何でしょうか
- (1) せいこう ひと しっぱい くに じだい こんらん  
成功した人が失敗すれば国と時代が混乱します
- (2) れいてきもんだい かいけつ  
霊的問題は解決できなくて、もっとむずかしくなります  
(創 3:1~20、創 6:1~5、創 11:1~8)
- (3) せいこう もんだい おお  
成功するのですが、そのあとにやってくる問題がもっと大きいです



2. 神様はニネベのほろびを預言されて、そのとおりになりました

- (1) 町々の門は開かれ、宮殿は消え去りました (ナホム 2:6)
- (2) 王妃は捕らえられて連れ去られました (ナホム 2:7)
- (3) 英雄は顔が青ざめました (ナホム 2:10)

3. 神様のみことばはどのように伝えられるべきでしょうか



- (1) 成功する前に、神様のみことばが刻印されなければなりません
- (2) 成功しても神様のみことばによって完全にしなければなりません
- (3) みことばの中には福音というのちがあります

背景の知識

# ニネベは どのようにほろびましたか

最大の帝国であったアッシリヤは、多くの苦しみを体験するようになります。アッシリヤに属していた多くの国が反乱をおこしたためです。バビロンはBC652年に反乱をおこしましたが、もう一度、アッシリヤに支配されました。エジプトは反乱をおこし、結局、アッシリヤの支配から出ました。アッシリヤが弱くなったことを理由にして、ユダの王ヨシヤも独立しようと努力しました。結局アッシリヤは、ユダの独立をふせぐことはできませんでした。

かんが  
[考えてみよう]

\* 成功した人が失敗したとき、なぜ国が苦しむようになるのでしょうか

\* 私は神様のみことばをどのように私の中にとどめておくことができるのでしょうか



第4課

ニネベは  
げんいん  
ほろびる原因を  
し  
知りませんでした

ナホム 3:1~4

ああ。流血の町。虚偽に満ち、略奪を事とし、強奪をやめない。(1)

1. 未信者は自分の状態を知らずにて、知ったとしても解決する方法はありません



- (1) 神様を離れて罪をおかした人間は悪魔の子どもになりました(ヨハネ 8:44)
- (2) 偶像崇拝をして悪霊に仕えるようになりました(出 20:1~5)
- (3) 心と考 え、精神が病気になりました(マタイ 11:28)
- (4) 肉の苦痛と病気があるようになりました(使徒 8:4~8)
- (5) 未信者は死後に地獄に行くようになります(ルカ 16:19~31)
- (6) 霊的問題が子孫にも続きます(マタイ 27:25)

2. 原因を知らないニネベは次のような生活を生きるしかありませんでした

- (1) うそと悪いことではいっぱいです(ナホム 3:1)
- (2) 戦争で苦しみます(ナホム 3:1~3)
- (3) 遊女の文化がありました(ナホム 3:4)



3. 原因を解決してこそ生きることができます

- (1) 根本問題を解決しましょう
- ① 女の子孫が蛇の頭を踏み砕いたというみことばによって根本問題を解決する道が開かれました(創 3:15)
- ② 犠牲のいけにえの奥義によって奴隷から解放される道が開かれました(出 3:18)
- ③ インマヌエルの奥義によって捕虜から帰ってくる道が開かれました(イザヤ 7:14)
- ④ あなたは、生ける神の御子キリストですという告白によって属国から抜け出す道が開かれました(マタイ 16:16)
- (2) 生活の原因を解決してこそ成功できます(詩 23:1~6)
- (3) 問題の原因を解決してこそいやされます(マタイ 11:28~30)

[背景の知識]

# イスラエルまわりには きょうだいこく 強大国だけが ありました!



\* まわりの強大国が多いと攻撃をたくさん受けます。しかし、強大国に福音を伝えることができるという良い点があります。

[考えてみよう]

\* ふだんに感じる未信者の状態は、どんなことがありますか



第5課

でんどう し  
伝道をし  
知らなければ  
ともほろぼされます

ナホム 3:12~19

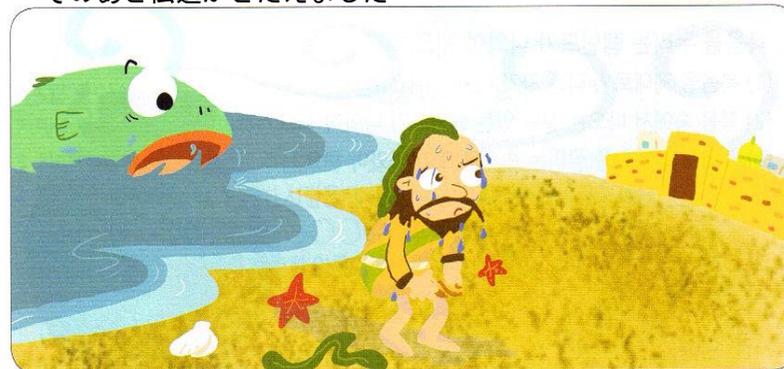
アッシリヤの王よ。あなたの牧者たちは眠り、あなたの貴人たちは寝込んでいる。あなたの民は山々の上に散らされ、だれも集める者はいない。あなたの傷は、いやされない。あなたの打ち傷は、いやしがたい。あなたのうわさを聞く者はみな、あなたに向かって手をたたく。だれもかれも、あなたに絶えずいじめられていたからだ。(18~19)

1. すべてが災いの中に陥るようになります

- (1) イスラエルは奴隷になって、エジプトに災いがのぞみました (出 5:1~12:46)
- (2) バビロンにイスラエルが捕虜になって、戦争が終わりませんでした



- (3) ヨナが100年前にニネベでむりやりにニネベに伝道したのですが、そのあと伝道がとだえました



2. ニネベの苦し<sup>くる</sup>みはさけられないことでした

- (1) 水<sup>みず</sup>の災<sup>わざわ</sup>いがのぞみました(ナホム 3:14)
- (2) 火<sup>ひ</sup>の災<sup>わざわ</sup>いがのぞみました(ナホム 3:15)
- (3) イナゴの災<sup>わざわ</sup>いがのぞみました(ナホム 3:16~17)



3. 福音<sup>ふくいん</sup>を味<sup>あじ</sup>わうレムナント<sup>で</sup>が出なければなりません

- (1) 福音<sup>ふくいん</sup>を正<sup>ただ</sup>しく味<sup>あじ</sup>わう者<sup>もの</sup>が出なければなりません
- (2) 福音<sup>ふくいん</sup>にあつて出<sup>で</sup>る実<sup>じつりょく</sup>力<sup>ちから</sup>のあるレムナント<sup>で</sup>が出なければなりません
- (3) エリート<sup>ぶんか</sup>文化<sup>い</sup>を生<sup>ちよう</sup>かす超<sup>ちよう</sup>エリート<sup>が</sup>が出なければなりません



# がくいんふくいんか 学院福音化 パズル

1	1						
				2			
3							
4							

[よこのカギ]

1. 5月号<sup>がつごう</sup>の学院福音化<sup>がくいんふくいんか</sup>の主人公<sup>しゅじんこう</sup>の名前<sup>なまえ</sup>です
2. 神様<sup>かみさま</sup>がナホム預言者<sup>よげんしゃ</sup>に与<sup>あた</sup>えられたことはなんでしたか。  
神様<sup>かみさま</sup>は〇〇〇〇をかならず成就<sup>じようじゆ</sup>されます。
3. アッシリヤ<sup>あしりや</sup>の首都<sup>しゆと</sup>はどこですか。
4. 預言者<sup>よげんしゃ</sup>、祭司<sup>さいし</sup>、王<sup>おう</sup>をひとつの単語<sup>たんご</sup>で〇〇〇〇と言<sup>い</sup>います  
わたし<sup>わたし</sup> たち人間<sup>にんげん</sup>の根本問題<sup>こんぽんもんだい</sup>を解決<sup>かいけつ</sup>する名前<sup>なまえ</sup>です

[たてのカギ]

1. 今月<sup>こんげつ</sup>の学院福音化<sup>がくいんふくいんか</sup>の主人公<sup>しゅじんこう</sup>です
2. 人々<sup>ひとびと</sup>は〇〇〇〇〇〇(ひらがなで)状態<sup>じようたい</sup>を知<sup>し</sup>りません。  
レムナント<sup>レムナント</sup>がかならず知ら<sup>し</sup>せてあげなければなりません